

三相交流可変周波数電源装置

備・装置名	三相交流可変周波数電源装置
技術相談	可能
共同研究	要相談
管理担当者	主担当: 電気・電子・情報系長
設置場所	電気機械実験室
仕様	(1) 振幅分解能が16bit、波形長が4096ワードの任意出力電圧波形をコントロールソフトウェアを使用して作成し、出力可能。(2) 直流、単相2線(9kVA)、単相3線(6kVA)、三相4線(Y結線9kVA)のマルチ出力設定が可能。(3) 周波数設定範囲はACモードにおいて40Hz～550Hz、AC+DCモードにおいては1Hz～550Hz。出力電圧設定範囲は、200Vレンジにおいて0～330V、0～880V _{p-p} (任意波形)
主な用途	(1) 試作機器における停電、電圧上昇、電圧低下、位相急変、周波数急変などの各種電源ラインの異常シミュレーション。(2) 電力フィルタ等の周波数特性試験。
キーワード	可変周波数、三相、単相、電源

